

調査票記入者の状況

F 1 あなたは、次のどれに当てはまりますか。(それぞれ○は1つ)

(1) 性別

1. 男 2. 女

(2) 年齢

1. 20歳未満 2. 20～24歳 3. 25～29歳
 4. 30～34歳 5. 35～39歳

(3) 職業

1. 会社員 2. 自営業 3. 公務員・団体職員
 4. パート・アルバイト 5. 無職 6. 学生
 7. その他 ()

F 2 あなたのお住まいの町名を書いてください。

練馬区 () (町)

家族および生活について

問 1 同居されている方はどなたですか。あなたを中心にお答えください。(○はいくつでも、また、()の中に数字を記入)

1. 同居者はいない(一人暮らし) 2. 配偶者・パートナー(単身赴任などで別居も含む)
 3. 自分または配偶者・パートナーの親 4. 自分または配偶者・パートナーの祖母・祖父
 5. 自分または配偶者・パートナーの兄弟姉妹 6. その他の親類
 7. その他 ()

家族全員で () 人

問 1-1 問 1で「3. 自分または配偶者・パートナーの親」と答えた方へ、次のようなことについて、家庭内では誰がしていますか。(それぞれ○は1つ)

	1 主に親	2 主に自分	3 親と自分 の分担	4 パートナー 者・パ ー 偶	5 その他
1 食事を作る	1	2	3	4	5
2 食事の後片付けをする	1	2	3	4	5
3 トイレを掃除する	1	2	3	4	5
4 お風呂を掃除する	1	2	3	4	5
5 洗濯をする	1	2	3	4	5
6 買物をする	1	2	3	4	5
7 自分の部屋を掃除する	1	2	3	4	5
8 ごみ袋を出しに行く	1	2	3	4	5

問2 あなたは、親へ生活費（仕送り）を入れていますか。（○は1つ）

- | | | |
|------------|--------------|---------------|
| 1. 毎月入れている | 2. ときどき入れている | 3. まったく入っていない |
|------------|--------------|---------------|

問3 あなたは、親から生活費の援助を受けていますか。（○は1つ）

- | |
|----------------------------|
| 1. 生活全般について援助を受けている |
| 2. 定期的に住居費・食費など一部の援助を受けている |
| 3. 不定期に多少の援助を受けている |
| 4. 援助は受けていない |

問4 今のあなたの生活は、経済的に余裕がありますか。（○は1つ）

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 余裕がある | 2. どちらかといえば余裕がある |
| 3. どちらかといえば余裕がない | 4. 余裕がない |

現在の不安、結婚について

問5 あなたは、将来への不安にはどんなものがありますか。（○はいくつでも）

- | | | |
|------------|------------|---------------------------------|
| 1. 自分の健康 | 2. 生活費のこと | 3. 仕事のこと |
| 4. 住居のこと | 5. 独身でいること | 6. 親の介護のこと |
| 7. 家族のこと | 8. 老後のこと | 9. 孤独になること |
| 10. 友人との関係 | 11. 恋人との関係 | 12. その他（ ） |
| 13. 特になし | | |

問6 あなたは、結婚していますか。（○は1つ）

- | | |
|-------------------|-----------------------------|
| 1. 結婚している（配偶者がいる） | 2. 結婚していないが同居している（パートナーがいる） |
| 3. 結婚も同居もしていない | 4. 結婚したが、離別・死別した |

問6-1 問6で「3. 結婚も同居もしていない」と答えた方へ、「結婚」については、どのような考えをお持ちですか。（○は1つ）

- | | |
|------------------------------|--------------------------------|
| 1. できればすぐにでも結婚したい | 2. いずれは結婚したい |
| 3. 結婚したくないが、人生のパートナーとなる人がほしい | |
| 4. 結婚したくない | 5. その他（ ） |

問6-1 問6で「3. 結婚も同居もしていない」と答えた方へ、理由をお聞かせください。（○は主なもの3つまで）

- | | |
|---------------------------------|-------------------------|
| 1. 結婚するにはまだ早い（若い）から | 2. 結婚する必要性を感じないから |
| 3. 適当な相手にめぐり会えないから | 4. 異性とうまくつきあえないから |
| 5. 今は仕事や学業に取り組みたいから | 6. 今は趣味や娯楽を楽しみたいから |
| 7. 独身生活の自由さや気楽さを失いたくないから | |
| 8. 結婚資金が足りないから | 9. 結婚生活のための住居のめどが立たないから |
| 10. 親や周囲が結婚に同意しない（だろう）から | |
| 11. 結婚の準備期間中（婚約中）だから | |
| 12. その他（ ） | |

配偶者・パートナーがいらっしゃる方、また今後持ちたいとお考えの方におうかがいします。

問7 あなたは、配偶者・パートナーとはどのような役割分担をする方がよいと思いますか。(それぞれ○は1つ)

	1 女性のみ が行う	2 心に男性 も行う	3 性も同じ 程度行う	4 心に女性 も行う	5 男性のみ が行う
1 生計を立てるための仕事	1	2	3	4	5
2 家計の管理	1	2	3	4	5
3 家事	1	2	3	4	5
4 育児や子育て	1	2	3	4	5
5 子どもの教育	1	2	3	4	5
6 親の介護	1	2	3	4	5

子育てや結婚について

すべての方におうかがいします。

問8 あなたは、これまでに子どもと関わったことがありますか。(○はいくつでも)

1. 学校や職場で、ボランティアとして子どもの世話をしたことがある
2. 兄弟姉妹や親類の子ども、近所の子どもなどの世話を日常的にしたことがある
3. 職業上、保育や子どもの教育に携わっている(携わったことがある)
4. 子どもと関わった経験はほとんどない

問9 あなたは、赤ちゃんにミルクを飲ませたり、オムツがえなどをしたりしたことがありますか。(○は1つ)

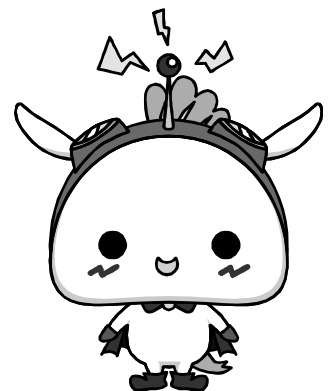
1. したことがある
2. したことがない

問10 あなたは、将来子どもを持ちたいと思いますか(○は1つ)

1. 将来子どもを持ちたい
2. 子どもを持ちたいと思わない

問10-1 問10で「1. 将来子どもを持ちたい」と答えた方へ、理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 子どもを育てることは楽しいと思うから
2. 子どもがいると家庭が明るくなるから
3. 子どもが好きだから
4. 子どもがかわいいから
5. 生きがいになると思うから
6. 家族の結びつきが強くなるから
7. 子どもを通じて交流が広がるから
8. その他 ()



問 10-2 問 10 で「2. 子どもを持ちたいと思わない」と答えた方へ、理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 出産・子育ての知識や自信がないから
2. 子育てはめんどくさいから
3. 子どもはきらいだから
4. 自分の生活をエンジョイしたいから
5. 仕事を優先したいから
6. 自分のまわりに子育てを助けてくれる人がいないから
7. 自分が子どもを虐待するのではないかと思うから
8. 配偶者（パートナーなど）が子育てを望まないから
9. 子育ての責任が女性にかたよっているから
10. 地域の中に保育園など子どもをあずけられるところが整っていないから
11. 地域の中に子どもが安心して遊べるところが整っていないから
12. 地域の中で育児や子育てについて相談しやすい体制が整っていないから
13. 勤め先の育児休業制度や子育てを支援する制度が整っていないから
14. 受験競争や企業社会など、今の世の中は子どもにとってふさわしい時代とは思えないから
15. いじめや差別・不登校など、子どもをとりまく問題があるから
16. 子育ての経済的負担に耐えられないと思うから
17. 地球環境の悪化や現在の住環境が子育てにふさわしくないから
18. その他（)

問 11 あなたは、結婚や子育てに関する次のような考え方についてどう思いますか。(それぞれ〇は1つ)

	1 そう思う	2 どちらかといえば そう思う	3 どちらかといえば そう思わない	4 そう思わない
1 結婚は個人の自由だから、してもしなくてもよい	1	2	3	4
2 結婚しても、うまくいかなければ離婚することはしかたがない	1	2	3	4
3 結婚しても、別々の名字のままにすることもかまわない	1	2	3	4
4 結婚しても、必ずしも子どもを生む必要はない	1	2	3	4
5 結婚はしたくないが、子どもは欲しい	1	2	3	4
6 結婚したら、子どもを産むべきだ	1	2	3	4
7 子どもの人数や何歳ごろに産むかを決めるとき、女性（妻）の意見を尊重した方がよい	1	2	3	4
8 子どもの世話は、父親も母親も同じにするのがよい	1	2	3	4
9 子どもが3歳になるまでは、母親が家庭で育てる方がよい	1	2	3	4
10 子どものことも大事だが、自分自身の生活も大事にしたい	1	2	3	4
11 自分のことを多少犠牲にしても、子どものことを優先すべきだ	1	2	3	4
12 女性も子どもを生んでも、仕事をやめるべきでない	1	2	3	4
13 エイズや性感染症（りん病、梅毒、クラミジア等、性行為を通じて感染する病気）に対して、正確な知識を持つことは大切なことだ	1	2	3	4

保護者の労働・社会保険等による支援の周知状況

問 12 あなたは、妊産婦や子育て中の労働者に対して、労働・社会保険等による次のような支援があることを知っていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 妊婦の産前通常6週間の休業請求(女性のみ) | 2. 産婦の産後通常8週間の就業禁止(女性のみ) |
| 3. 妊婦の時間外・休日労働の除外請求(女性のみ) | 4. 妊産婦の深夜業の除外請求(女性のみ) |
| 5. 妊婦の軽易な業務への転換請求(女性のみ) | 6. 育児休業の取得 |
| 7. 勤務時間の短縮 | 8. 子の看護のための休暇 |
| 9. 育児休業給付の支給 | 10. 出産手当金の支給(女性のみ) |
| 11. 出産育児一時金の支給(女性のみ) | 12. 家族(配偶者)出産育児一時金の支給 |

地域交流について

問 13 あなたは家族や地域社会など、自分の周りに子どもがいることをどう思いますか。(○は主なもの3つまで)

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. 地域や家庭が明るくなる | 2. 地域や家庭の結びつきが強まる |
| 3. 老後を安心して過ごせる | 4. 子どもから教えられることがある |
| 5. まわりにいると楽しい | 6. 子どもを通じて交流が広がる |
| 7. うるさいと思う | 8. まわりにいるとわずらわしい |
| 9. 負担を感じる | 10. 子どもの様子を見てみると気になる |
| 11. その他() | 12. 特に何も感じない |

問 14 あなたの近所とのおつきあいはどうですか。(○は主なもの1つ)

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 1. あいさつをする程度 | 2. ときどき道で話をする |
| 3. 相手の家に行って話をする | 4. 食事に一緒に行ったり、家族ぐるみでつきあっている |
| 5. 困っているときに、相談したり助けあったりしている | |
| 6. ほとんどつきあいはない | |

問 15 あなたは、よその子どものいたずらやいじめなどに対して、注意をしますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. よく注意する | 2. ときどき注意する |
| 3. めったに注意しない | 4. まったく注意しない |

問 16 あなたは、この1年間で次のような地域活動をしたことがありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 近所の祭などに参加する | 2. 町内会などの活動 |
| 3. 地域での子どもたちの指導や世話 | 4. 近所の子どもの遊び相手 |
| 5. 地域の清掃や防災などの活動 | 6. 体の不自由な人やお年寄りの手助け |
| 7. 献血や募金の協力 | 8. その他() |
| 9. どれもしたことはない | |

問 17 あなたは、ボランティア活動をしたことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 日常的にボランティアをしている | 2. ボランティアを以前していた |
| 3. 何回かしたことがある | 4. したことはない |

問 18 あなたが参加したいと思うボランティア活動は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 環境を守る活動(清掃美化活動、リサイクル活動など)
2. 身近な緑を守る活動(花壇づくりなど)
3. 子育てに関する活動(保育園での乳幼児の世話、児童館での児童や幼児の世話、学校応援団の活動など)
4. 高齢者・障害者福祉に関する活動(おとしよりや障害者への介護、給食など)
5. スポーツ・文化に関する活動(小学生にスポーツを教えるなど)
6. 学習活動に関する指導、助言、運営協力などの活動(料理、英語、書道など)
7. 国際交流、国際協力に関する活動(通訳、外国人を助けるなど)
8. 地域のイベントやお祭りの手伝い
9. その他()
10. 特にない

少子社会に対する考え方について

問 19 あなたは、少子社会(=出生率が低下し、子どもの数が減ることにより、将来的には人口規模の縮小が考えられる社会)が、個人の生活にどのような影響を与えと思いますか。(〇は主なもの3つまで)

1. 一人ひとりに合った、ゆとりある教育ができる
2. 進学や就職において競争が少なくなる
3. 住宅事情が改善されて、買いやすくなる
4. まわりに子どもが減り、子どもの社会性が育ちにくくなる
5. 一人ひとりの子どもへの期待が大きくなる
6. 親など周囲の干渉が強まる
7. 親の老後への子どもの負担が大きくなる
8. その他()
9. わからない

問 20 あなたは、少子社会が国や地域社会にどのような影響を与えと思いますか。(〇は主なもの3つまで)

1. 人口規模が縮小することにより、環境問題の改善がみられるようになる
2. 就労人口が減少して、就職や再就職などがしやすくなる
3. 女性の社会進出が強まり、男女が協力し合って生活や社会を築いていく風潮が高まる
4. 若い労働力が不足することにより、経済の活性化や成長が見込めなくなる
5. 現役世代の租税や社会保障負担(年金や医療費など)が大きくなる
6. 地域に住む若い世代が減少し、地域の活気がなくなる
7. 地域で子育てをする住民が孤立化し、育児不安が広がる
8. その他()
9. わからない



行政サービスへの要望について

問 21 あなたは、子育てしやすい環境を整備するために、区はどうしていくのがよいと思いますか。(〇は5つまで)

1. 予防接種や乳幼児健診などの母子保健の充実
2. 保育サービスや施設の整備
3. 妊娠や出産の不安や悩みの相談窓口の整備
4. 子育てについて学ぶ機会を増やす
5. 男女がともに子育てにかかわるための意識啓発
6. 子どもの出産・育児にかかる医療費の負担軽減
7. 保育園・幼稚園の費用や教育費の負担の軽減
8. 子育て家庭への手当の支給や税制優遇措置
9. 子育ての不安や悩みの相談窓口の整備
10. 育児休暇や育児休業などの企業内制度の整備
11. 女性が就労しやすい環境の整備（職場の意識改革や協力など）
12. 道路や公園などの子どもが安心して暮らせる環境の整備
13. 子育て家庭の住宅の確保や家賃の補助
14. 子どもの創造性や感性を伸ばす教育機会の普及
15. いじめや差別などをなくす教育の推進
16. 犯罪のない社会づくり
17. 地球温暖化やダイオキシンなどの環境問題に対する対策
18. 水や緑などの自然保護の推進
19. 食品の安全性の確保
20. その他（)
21. わからない
22. 特にない

問 22 最後に、子育ての環境や支援策等に関して、ご意見・ご要望等をご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。
返信用封筒に入れてご返送ください。切手を貼る必要はありません。

